

音楽科の学習案内

学習のねらい・・・みんなで歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったり、聴いたりする「表現」「鑑賞」の活動を通して、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質や能力を育成します。

学習内容

低 学 年	<p>◎楽しく音楽にかかわり、音楽に対する興味・関心をもち、生活を明るく潤いのあるものにしていきます。</p> <p>○基礎的な知識や技能を身につけ、曲想を感じ取って歌ったり楽器（鍵盤ハーモニカや打楽器等）を演奏したりする。</p> <p>○音あそび等を通して、楽しく音楽づくりをする。</p> <p>○曲や演奏の楽しさを見だし、曲全体を味わってさまざまな音楽を聴く。</p>
中 学 年	<p>◎進んで音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、生活を明るく潤いのあるものにしていきます。</p> <p>○基礎的な知識や技能を身につけ、曲の特徴を捉えて思いや意図をもって歌ったり楽器（リコーダーや鍵盤楽器、和楽器、打楽器等）を演奏したりする。</p> <p>○友だちと関わりながら、音を組み合わせるなどして楽しく音楽づくりをする。</p> <p>○曲や演奏のよさを見だし、曲全体を味わってさまざまな音楽を聴く。</p>
高 学 年	<p>◎主体的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、生活を明るく潤いのあるものにしていきます。</p> <p>○基礎的な表現の能力を高め、曲の特徴にふさわしい表現を工夫して歌ったり楽器（電子楽器、和楽器、打楽器や外国に伝わる楽器他）を演奏したりする。</p> <p>○音の響きの組合せを試しながら、楽しく音楽づくりをする。</p> <p>○曲や演奏のよさを見だし、曲想や音楽の構造を理解してさまざまな音楽を聴く。</p>

評価のポイント

【知識及び技能】	豊かな響きのある声で歌ったり、音色に気を付けて楽器を演奏したり、思いをもって音楽づくりをしたりしているかを、歌や演奏等の活動の様子から評価します。
【思考力、判断力、表現力等】	練習や発表の様子や、ノート、プリント等の内容や音楽を聴いて、そのよさを味わう様子や鑑賞カードの内容等から評価します。
【主体的に学習に取り組む態度】	音楽に関する興味関心を授業中の態度、グループの演奏の様子、ノートやプリント等の内容から評価します。



- お子さんと一緒に音楽に親しみ、楽しんでください。日常生活の中で流れている音にも関心を持ち、家庭での話題としてみるとよいです。
- さまざまなジャンルの音楽の「生演奏」を聴く機会をぜひ設けてください。